

富戸っ子

第8号
令和元年9月19日
伊東市立富戸小学校

9月9日(月)の未明に、台風15号が伊豆半島に接近しました。雨、風ともに強く、甚大な被害をもたらしました。特に停電と断水は富戸地区に住まわれる皆さんにとって、深刻な状況であったと思います。まだ、家屋の被害等でご苦労なされている方もいらっしゃると思いますが、とりあえず学校が再開し、子どもたちが全員元気に登校できることに喜びを感じます。改めて大いなる自然の力や、災害時の対応等、学校教育の中で行っていくことの大切さを実感いたしました。

台風により大きな木が根こそぎ倒され、道路が封鎖されたり、雨や風によって運ばれた草が道路に山積みになっていたり、家の周りの片付けも含め、作業等が大変だったろうと思います。そのような中、民生委員の常山さんや、三の原に住む地域の方から、うれしい情報を頂きました。汚れている道路を見て、家から道具を持参し自主的に地域の掃除をしていた富戸っ子がたくさんいたのです。学校が休校になった2日間とも、頑張った子もいます。以下に紹介します。



**金井空海さん(6年)、片山拓実さん(6年)、木村泰晴さん(5年)、岡田昊大さん(4年)、
木村 礼さん(3年)、岡田富汰さん(2年)、小泉悠力さん(2年)**

名前を挙げた子どもたち以外にも、いるかもしれません。また、今回の台風に関するだけでなく、富戸っ子のよい姿を見かけた時は、ぜひ学校までお知らせください。

よい行いを「善行」とよび、伊東市では子どもの善行を表彰するという取組を行っています。今年度で29回目を迎えるこの「善行賞」ですが、①人命救助等の事故防止 ②福祉活動への参加 ③環境美化活動への参加 ④伝統文化継承活動への参加 ⑤地域社会への貢献・隣人愛・自然や文化財の愛護等の自発的かつ継続的な実施 などが、対象のものです。情報の提供に、ご協力をお願いいたします。

㊦たえています「たくましい心と体」…子どもの体験型防犯講座「あぶトレ」



9月11日(水)、3、4年生を対象に、体験型防犯講座を実施しました。静岡県が推奨する訓練で、「あぶないときにどうするかを身に付けるトレーニング」の略称で「あぶトレ」といいます。今回、派遣を依頼し、実現する運びとなりました。

実際に声を掛けられ、その時にどうするかをシミュレーションしたり、大声を出し全力で逃げる練習をしたり、実践トレーニングといってもよいような防犯訓練でした。

1番大切なのは命です。ランドセルを捨てて、全力で逃げながら助けを求める姿に一生懸命さを感じました。いざという時の対処方を身に付けることができた充実の防犯訓練でした。